



株式会社ノヴァ



取組の ポイント



- 1985年創業当時から有機農産物（有機ドライフルーツ、有機ナッツ等）を通じ、環境と共生する事業活動を継続していくことを主軸としている。
- 間伐材・住宅廃材等を、酒類製造で使用予定の「木質バイオマスボイラー」の熱源として利用することで、廃棄資源に新たな価値・活用を生み出し、里山・平地林の管理や障がい者雇用にもつなげていく。

環境SDGs 取組内容

【生物多様性、化学物質等】

- ✓ 1985年より有機農産物（ドライフルーツ、ナッツ等）の小分けや加工を実施。2001年には有機JAS認証を取得。
- ✓ 埼玉県北本市、滑川町で取組む有機農業を、桶川市、熊谷市でも今後実施。自ら実践し、豊かな自然を残す意義・価値の創造・理解を深める。



【省エネ】

- ✓ 太陽熱利用パネルを設置し、床暖房並びに給湯機能に活用（2020年太陽熱寄与率は41.5%、太陽熱によるCO2削減量は3.24トン）。酒類製造工程で使用するLPガスの約80%を木製バイオマスボイラーに切り替えカーボンニュートラルにて製造予定。



【廃棄物・環境配慮製品】

- ✓ 一部商品（加工品、酒類）は、規格外品を活用し新たな価値ある商品として開発。

【社会貢献活動】

- ✓ 環境負荷低減が期待される有機農業地を広げるため、特に若手生産者の有機JAS認証取得を支援（埼玉県美里町、千葉県成田市）
- ✓ 学生とともに自社有機農業圃場での体験学習を実施。



定着のための活動

- ✓ SDGs活動を事業の根幹と定め、週3回の全体朝礼で定期的に周知を行う。また将来のSDGs活動をマッピング化し社員食堂に掲載し定着を図る。
- ✓ 代表取締役が率先してSDGs活動と社員への周知に努め、SDGs活動の浸透を図る。また、SDGsシンポジウム等への社員参加を推奨し、社外のSDGs活動の見識を深める。
- ✓ 全部署を対象に持続可能な有機農業の体験をロールプレイング形式で行い、SDGs活動に対する意識改革とその定着を図る。

■ 会社概要

- ✓ 住所：埼玉県北本市中丸9-20
- ✓ 事業概要：食料品製造業
- ✓ 従業員数：36人
- ✓ 代表者：代表取締役社長 ブッシュー木
- URL：<http://www.nova-organic.co.jp/>